

暗号化通信対応メール送受信 設定変更手順書

macOS/Outlook 編

令和1年9月

札幌医科大学附属総合情報センター

【はじめに】

本手順書は、2019年9月に実施された本学メールサービスの暗号化通信対応における既存ユーザー向け設定変更方法を記載しております。ご利用中のメールソフトに合せて手順書の参照を行なってください。

本手順書では以下のメーラー(メール送受信を行うアプリケーション)の設定手順書を記載しております。

注意：アカウント管理システムで設定している転送メールについては影響ありません。そのため、転送メールのみで受信されている方は、設定の必要はありません。
また、本センタ提供 Web メールサービスでのみメール送受信されている方も以下の設定の要はありません。

- ・ macOSX Microsoft Outlook **手順書 1 より**
【OS 環境 macOS Mojave バージョン 10.14.5、Office2016】

手順 1 macOS Outlook の 設定について

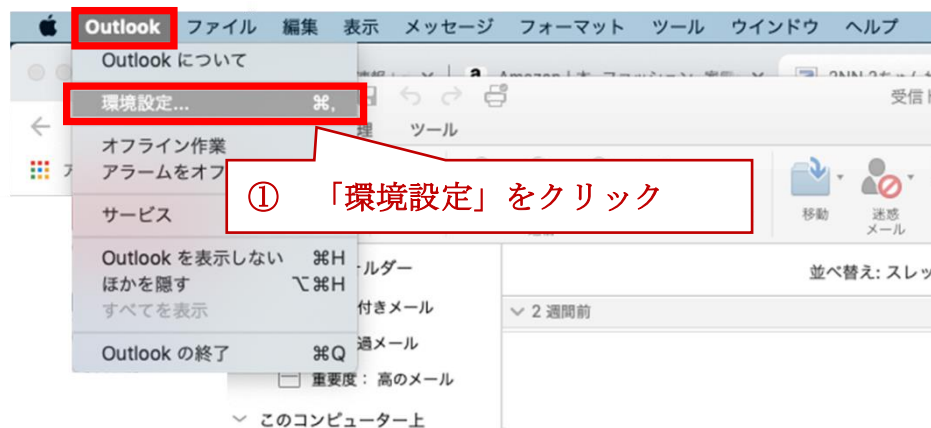
手順 1-1

暗号化通信対応後、メール送受信を行なった場合、次のメッセージが表示されメール送受信が出来なくなります。



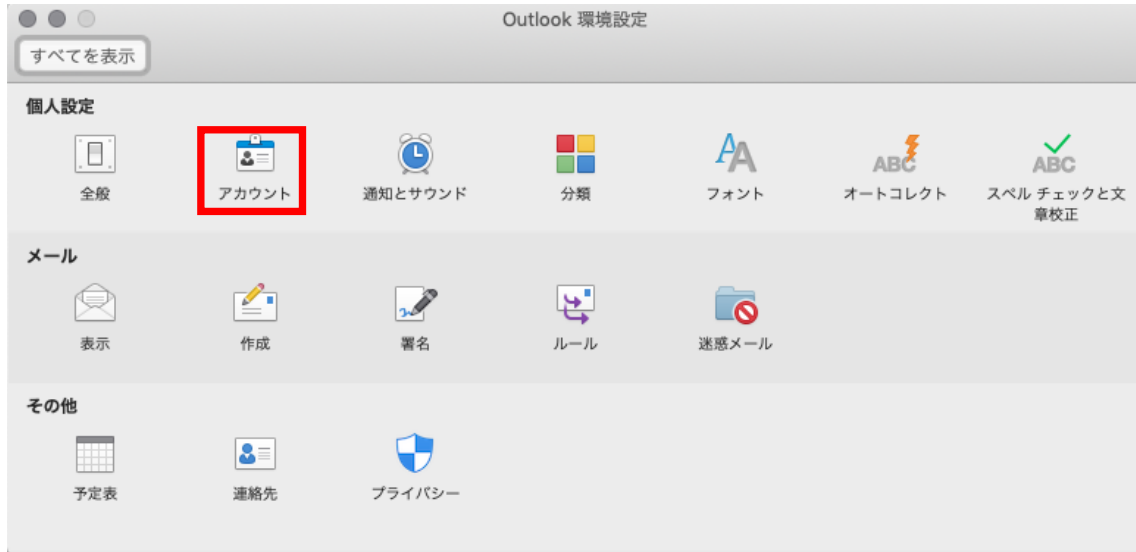
手順 1-2 設定変更①

設定変更画面を表示させます。「Outlook」ボタンを選択し、「① 環境設定」をクリックします。



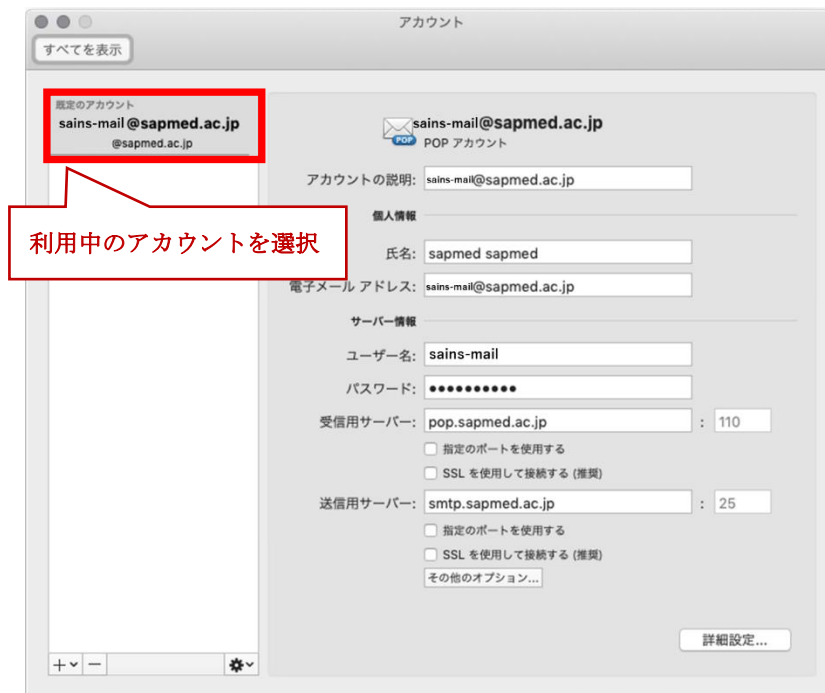
手順 1-3 アカウント設定の表示①

表示されたメニューから、「アカウント」を選択します。



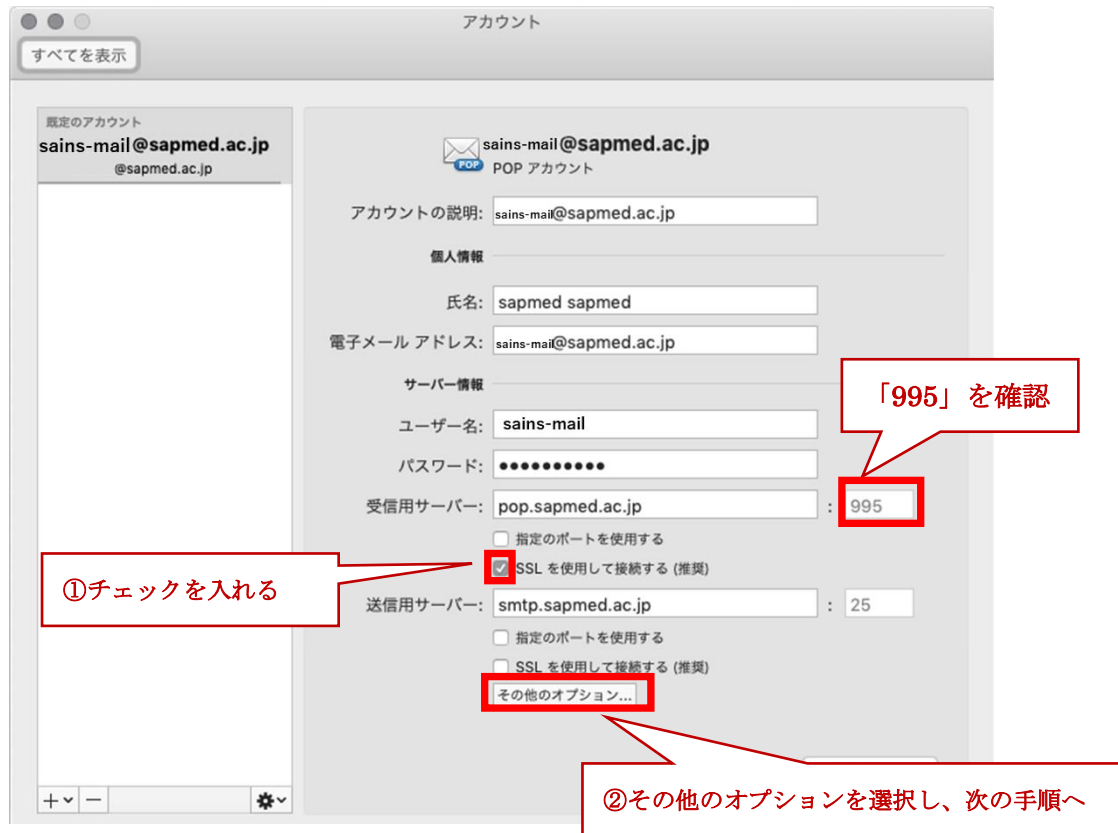
手順 1-4 アカウント設定の表示②

アカウント設定一覧から現在 SAPMED メールで使用しているアカウントを選択します。



手順 1-5 送受信設定の変更①

表示されたアカウント設定の「受信用サーバー」の項目で「①SSL を使用して接続する」のチェックを入れます。また、「②その他のオプション...」を選択し、次の手順へ進みます。



手順 1-6 送受信設定の変更④

アカウント設定画面で「その他のオプション」をクリックすると送信用サーバー設定の詳細が表示されます。認証の項目を「受信サーバー情報の使用」へ変更し、「OK」ボタンをクリックします。



手順 1-7 設定の完了

手順 1-6 で「OK」ボタンを押すと、アカウント情報が表示されます。左上の × ボタンをクリックして画面を終了します。



注意

macOS 版 MS Outlook では、送信用サーバー設定の「SSL を使用して接続する」のチェックを入れると指定ポートの設定が出来なくなり、送信が不能となりますので、設定は入れないで下さい。